

該当学年	授 業 科 目 名	担 当 教 員	
1 部 1 年 1 部 2 年	児童文化Ⅲ～ 2	広瀬 知里	
サブタイトル	折り紙の多様な活用法を学び、保育者としての自分をイメージしながら創造性を育む	単 位 数	1
授業形態	演習	出席要件	4 / 5 以上
開講時期	前期		
到 達 目 標			
1. 目的 ①折り紙を折るだけでなく工夫して使う方法やさくら紙の活用法を学び、紙あそびの新たな魅力を発見することを目的とする。 ②保育現場で活かせる知識、技能を育成し、自らの体験を活用して創造したり表現したりする力を培うことを目的とする。			
2. 授業構成と到達目標 ①春学期の学びを基礎に、自ら創意工夫して作品を創り表現することができる。 ②保育現場での活用法を学び、日常生活の中から様々な知識や技術を取り入れたり、臨機応変に応用したりし、保育者として必要な心構えと実践力を身につけることができる。			
ディプロマ・ポリシー（専門士授与の方針）との関連			
◆ディプロマポリシーとの関連 多様な協働学習を通して、専門職に関する知識・技能及び表現力を身につける			
◆カリキュラムマップの位置づけ 「保育の表現力、表現技術を身につける」に位置付けられている。			
授 業 の 方 法			
1. 教師は OHC、プロジェクター、スクリーンを使用しながら折り方を示し説明をする。 机間巡視を行い学生の質問に応えたり、助言したり、アイディアを提供したりする。 2. 製作帳に授業で学んだことやその応用作品や創作作品等を貼って提出し、集中力や短時間での処理能力や創造力、想像力を高める。 3. 提出された作品は次回以降の授業でフィードバックを行う。その後の学習に活用すること。 4. 課題に取り組むために調べて学ぶ「情報収集力」を身につける。 ※ この授業は対面授業とオンライン授業（Moodle）を併用して実施します。			
テキスト・教材・参考図書			
教科書：『子どもと親のための おりがみアイディア』川並知子・広瀬知里 聖徳大学出版会 2012 年 教科書：『さくらがみあそび』川並知子 聖徳大学出版会 2012 年			
評 価 の 要 点		総合評価割合	
1. 授業で学んだことやその応用作品、自ら創意工夫を加えた創作品を自分なりに製作帳や立体作品にまとめることができる （作品を表現するための構成能力、創造力、想像力、応用力を評価する） 2. 授業への取り組みや、グループワークに主体的、意欲的に取り組むことができる 3. 仲間と共に伝え合い、育ち合う協働的な学びができる 4. 自己の知識や技術を把握し、課題を見つけ解決できるよう努力することができる		1. 製作帳の提出（作品を毎時間整理し総合的にまとめたもの）…70% 2. グループワークに対する取り組み…20% 3. 作品発表…10%	
履修上の注意事項や学習上の助言など			
1. 授業には主体的に取り組みましょう。 2. 教科書、教材、道具は必ず持参しましょう。 3. 計画的に課題に取り組みましょう。 4. 提出物の期限を守りましょう。 ※google Classroom 及び Gmail、Moodle の連絡を必ず確認できるようにしてください。 ※意欲的な態度や努力した事、成長したに事はプラスの評価をします。 ※授業計画は状況により変更することがあります。			

授 業 回 数 別 教 育 内 容		身につく資質・能力
1 回	ガイダンス 本授業における学習の見通しをもち、その目的、内容、進め方、心構えを理解する。	本授業についての理解
2 回	ゆらゆら飾り・保育室のかざりを考えよう！ 保育室の装飾や、七夕飾りにできる様々なモールの作り方を学び、保育現場を装飾するための計画と実践をする。【モールかざり】	ハサミの使い方 巧緻性、創造力 美的感覚
3 回	折り紙を等分に折る方法を学ぶ 道具を使わずに、折り紙を等分に折る方法を学ぶ。理想の形にするために試行錯誤しながらハサミ使いを向上させる。【折り紙を等分に折る方法】	折り紙を等分に折る方法 できあがりの形をイメージする力・創造力
4 回	折り紙を工夫して使う方法 ①織紙あそびを体験しよう！ 色選びを楽しみながら折り紙を上下、交互に通す織紙あそびの基本を学ぶ。アレンジ次第で様々な表情を見せる織紙の面白さを体験する。【織紙】	工夫する力 巧緻性、創造力 美的感覚
5 回	折り紙を工夫して使う方法 ②ひだに折って遊ぼう！ 山折り、谷折りで作るひだ折りの技法をマスターし、折り紙が全く違う姿に変わる面白さを発見する。【ひだ折り】	工夫する力 巧緻性、創造力 美的感覚
6 回	さくら紙あそび① さくら紙の特徴、扱い方など基本的な技法を身に着ける。 いろいろな花の作り方学び、美しく仕上げる。 【さくら紙あそび】	工夫する力 巧緻性、創造力 美的感覚
7 回	さくら紙あそび② いろいろな花の作り方学び、美しく仕上げる。 さくら紙の保育現場での活用法を考える。 【さくら紙あそび】	工夫する力 巧緻性、創造力 美的感覚
8 回	折り紙で広がる表現の活用法① 聖徳にこにこまつりに向けて自分と仲間の考えを伝え合い、方向性や内容をグループでまとめる。学んだ知識や技術を活用しながら表現方法を考える。	情報収集力・発信力 プレゼンテーション力 他者理解
9 回	折り紙で広がる表現の活用法② 手順や方法を話し合い、役割分担を決め準備する。より良い方法を見つけたり問題解決したりする。保育現場で自ら実践することを想定して取り組む。	課題発見力・工夫する力 創造力・構成力 コミュニケーション力
10 回	折り紙で広がる表現の活用法③ 仲間の意見を聞きより良い方法を見つけたり、問題解決したりする。 保育現場での活用法や子どもの姿をイメージしながら活動を進める。	情報収集力 工夫する力・創造力 コミュニケーション力
11 回	子どもと一緒にせいとくにこにこまつりを楽しもう！ にこにこまつりに参加する。これまでの準備、活動の成果を十分に発揮する。みんなの作品を鑑賞する。他グループの良さを見つける。	自己表現力 度胸と自信 保育者としての表現力
12 回	正六角形で作る花 1 正六角形の作り方を学ぶ。 折り紙を丁寧に折り、立体の花の作り形を学ぶ。【六弁の花】	巧緻性、集中力
13 回	正六角形で作る花 2 花に茎、葉をつけ美しく仕上げる。【六弁の花】	巧緻性、集中力 美的感覚
14 回	折り紙を工夫して使う方法③ ロールやクレープにして遊ぶ 折り紙をロールやクレープにする方法を学び、作品へ展開するための活用法を考える。【ロール・クレープ】	工夫する力 巧緻性、創造力 美的感覚
15 回	まとめ これまでの学びや成果を振り返る 自身の学びや成果を振り返りシートに記入し確認する。自分の目指す保育者像をイメージする。折り紙の魅力や可能性を自分なりに発見する。	自己肯定感 自己効力感 自己課題の明確化